

令和3(2021)年度 とちぎネットアンケート結果

第10回 「とちぎ食の安全意識調査」

1 調査目的

県民の食の安全に対する意識・要望などを的確に把握し、「とちぎ食の安全・安心・信頼性の確保に関する基本計画」における、「食の安全・安心の施策」に反映させるための基礎資料として活用します。

(担当課:保健福祉部生活衛生課)

2 調査概要

(1) 調査対象者

976 名 (とちぎネットアンケート協力者)

(2) 調査期間

令和3(2021)年11月9日 ~ 11月22日

(3) 調査方法

電子メールにより周知・回答依頼。電子申請により回答

3 回答者属性

回答数 481 名 (回答率49.3%)

(1) 男女別内訳

性別	回答者数	構成比
男性	227	47.2%
女性	254	52.8%
計	481	

(2) 年代別内訳

年代	回答者数	構成比
10代	3	0.6%
20代	13	2.7%
30代	72	15.0%
40代	142	29.5%
50代	107	22.2%
60代	83	17.3%
70代以上	61	12.7%
計	481	

(3) 地域別内訳

地域	回答者数	構成比
県央	238	49.5%
県南	129	26.8%
県北	114	23.7%
計	481	

(注)

(1) 調査結果に使われる「n」は、各設問に対する回答者数です。

(2) 割合を百分率(%)で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示。四捨五入の結果、合計が100%にならないことがあります。

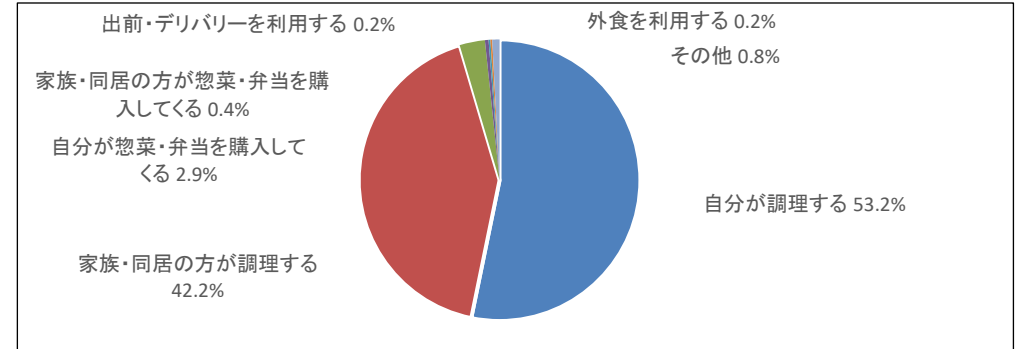
(3) 図表中の語句は、表記を短縮・簡略化している場合があります。

4 調査結果

問1 あなたの普段の食事のとり方について、一番あてはまるものを選んでください。

	構成比	回答数
1 自分が調理する	53.2%	256
2 家族・同居の方が調理する	42.2%	203
3 自分が惣菜・弁当を購入してくる	2.9%	14
4 家族・同居の方が惣菜・弁当を購入してくる	0.4%	2
5 出前・デリバリーを利用する	0.2%	1
6 外食を利用する	0.2%	1
7 その他	0.8%	4

(n = 481)



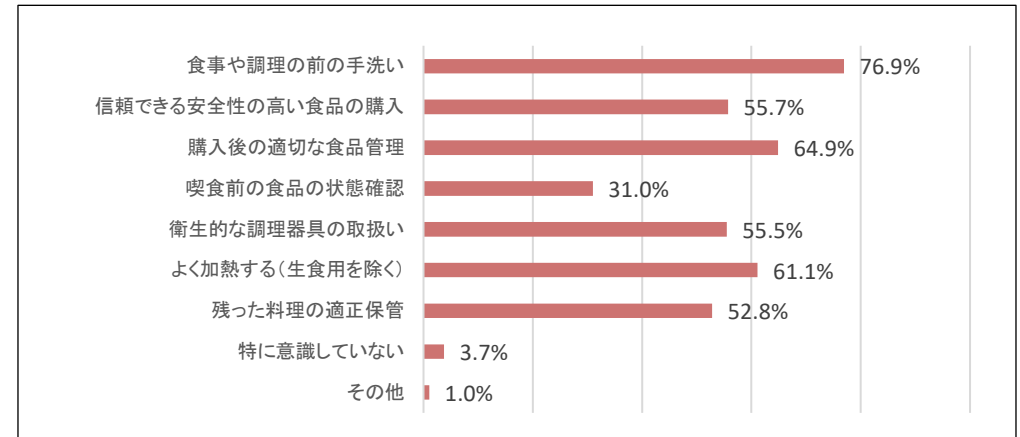
[その他の主な意見]

・自分と家族・同居人で調理する(3人)

問2 あなたは、安全な食生活を送るために、どのようなことを意識していますか。(複数回答可)

	構成比	回答数
1 食事や調理の前の手洗い	76.9%	370
2 信頼できる安全性の高い食品の購入	55.7%	268
3 購入後の適切な食品管理	64.9%	312
4 喫食前の食品の状態確認	31.0%	149
5 衛生的な調理器具の取扱い	55.5%	267
6 よく加熱する(生食用を除く)	61.1%	294
7 残った料理の適正保管	52.8%	254
8 特に意識していない	3.7%	18
9 その他	1.0%	5

(n = 481)



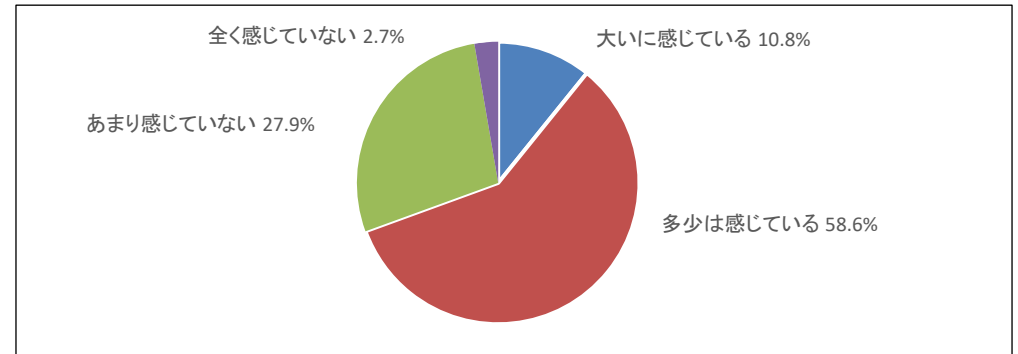
[その他の意見]

・家族がアレルギーがあるので、アレルギー表示を確認している。

問3 あなたは、食品の安全性について、不安を感じていますか。

	構成比	回答数
1 大いに感じている	10.8%	52
2 多少は感じている	58.6%	282
3 あまり感じていない	27.9%	134
4 全く感じていない	2.7%	13

(n = 481)

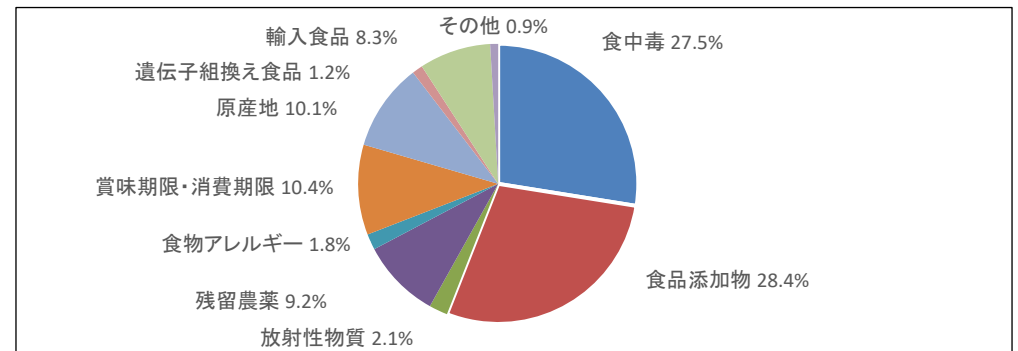


問4 (問3で選択肢1, 2を選んだ方にお聞きします。)

あなたは、食品の安全性のどのような部分に不安を感じていますか。一番あてはまるものを選んでください。

	構成比	回答数
1 食中毒	27.5%	90
2 食品添加物	28.4%	93
3 放射性物質	2.1%	7
4 残留農薬	9.2%	30
5 食物アレルギー	1.8%	6
6 賞味期限・消費期限	10.4%	34
7 原産地	10.1%	33
8 遺伝子組換え食品	1.2%	4
9 輸入食品	8.3%	27
10 その他	0.9%	3

(n = 327)



[その他の意見]

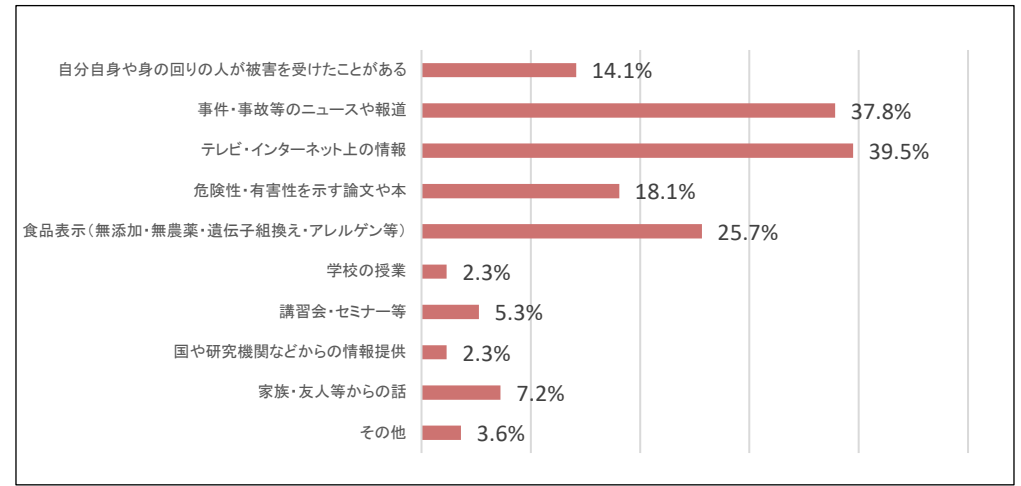
・環境破壊の影響による食品の安全性

問5 (問3で選択肢1, 2を選んだ方にお聞きします。)

あなたが、問4で選んだ項目について、不安を感じたきっかけとなった事柄は何ですか。(2つまで回答)

	構成比	回答数
1 自分自身や身の回りの人が被害を受けたことがある	14.1%	43
2 事件・事故等のニュースや報道	37.8%	115
3 テレビ・インターネット上の情報	39.5%	120
4 危険性・有害性を示す論文や本	18.1%	55
5 食品表示(無添加・無農薬・遺伝子組換え・アレルギー等)	25.7%	78
6 学校の授業	2.3%	7
7 講習会・セミナー等	5.3%	16
8 国や研究機関などからの情報提供	2.3%	7
9 家族・友人等からの話	7.2%	22
10 その他	3.6%	11

(n = 304)



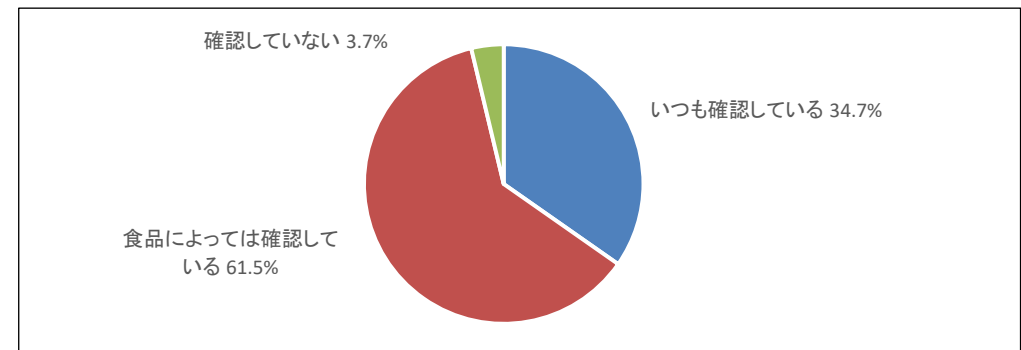
〔その他の意見〕

- ・子どもが生まれてから、子供の食べものに気をつける様になった。
- ・スーパーで賞味期限切れの商品が並んでいるのを何回も発見した。

問6 あなたは、食品を購入するときに、食品の表示を確認していますか。

	構成比	回答数
1 いつも確認している	34.7%	167
2 食品によっては確認している	61.5%	296
3 確認していない	3.7%	18

(n = 481)

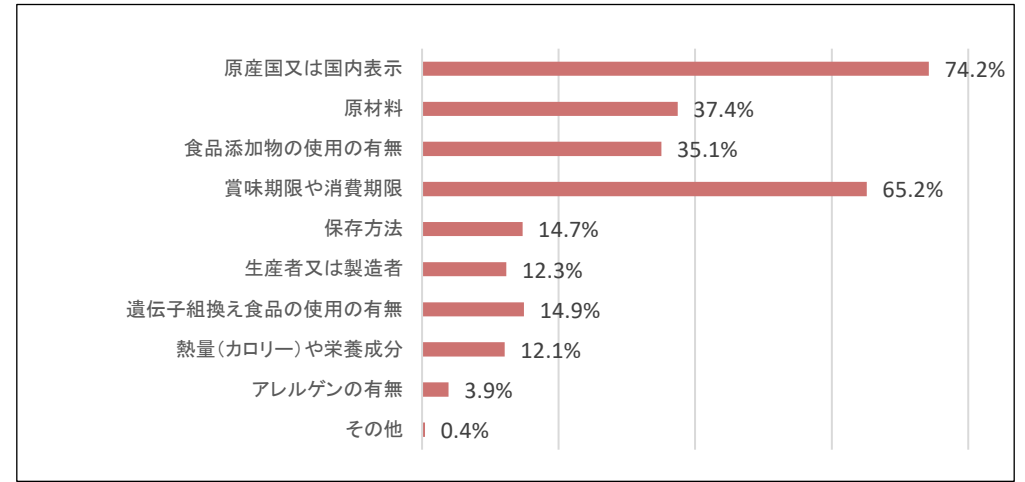


問7 (問6で選択肢1, 2を選んだ方にお聞きします。)

あなたは、食品の表示を確認するときに、どのような項目が重要だと思いますか。(3つまで回答)

	構成比	回答数
1 原産国又は国内表示	74.2%	343
2 原材料	37.4%	173
3 食品添加物の使用の有無	35.1%	162
4 賞味期限や消費期限	65.2%	301
5 保存方法	14.7%	68
6 生産者又は製造者	12.3%	57
7 遺伝子組換え食品の使用の有無	14.9%	69
8 熱量(カロリー)や栄養成分	12.1%	56
9 アレルゲンの有無	3.9%	18
10 その他	0.4%	2

(n = 462)



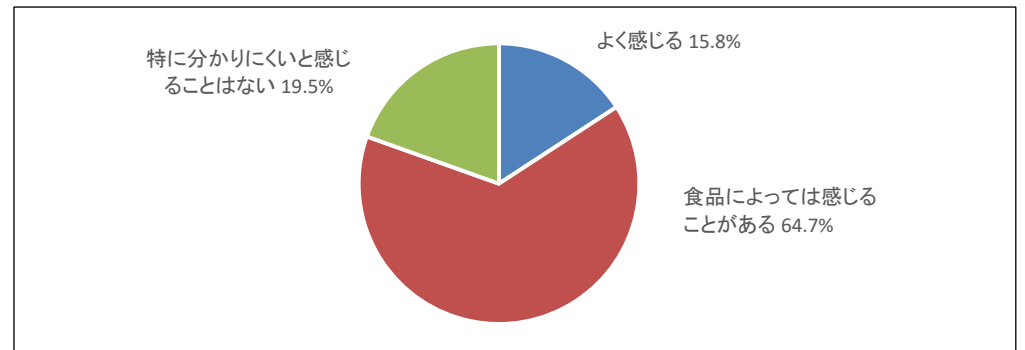
[その他の意見]

・有機栽培の表示

問8 あなたは、食品の表示について分かりにくいと感じることがありますか。

	構成比	回答数
1 よく感じる	15.8%	76
2 食品によっては感じることもある	64.7%	311
3 特に分かりにくいと感じることはない	19.5%	94

(n = 481)

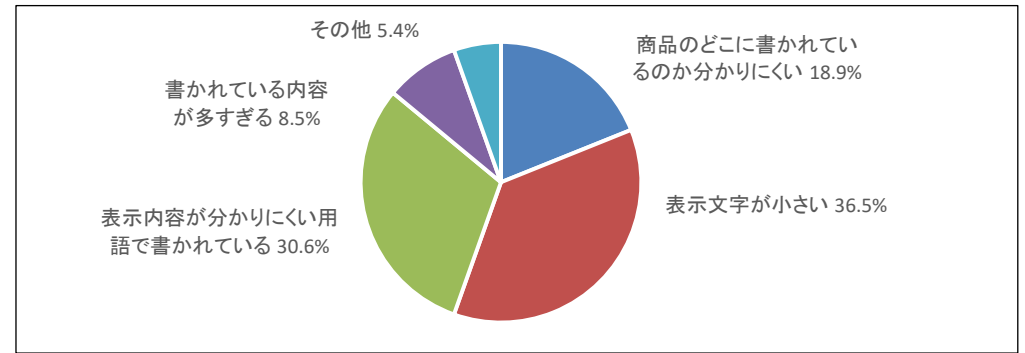


問9 (問8で選択肢1, 2を選んだ方にお聞きします。)

あなたが、食品の表示について「分かりにくい」と感じるのは、主にどのような点についてですか。

	構成比	回答数
1 商品のどこに書かれているのかが分かりにくい	18.9%	73
2 表示文字が小さい	36.5%	141
3 表示内容が分かりにくい用語で書かれている	30.6%	118
4 書かれている内容が多すぎる	8.5%	33
5 その他	5.4%	21

(n = 386)



[その他の主な意見]

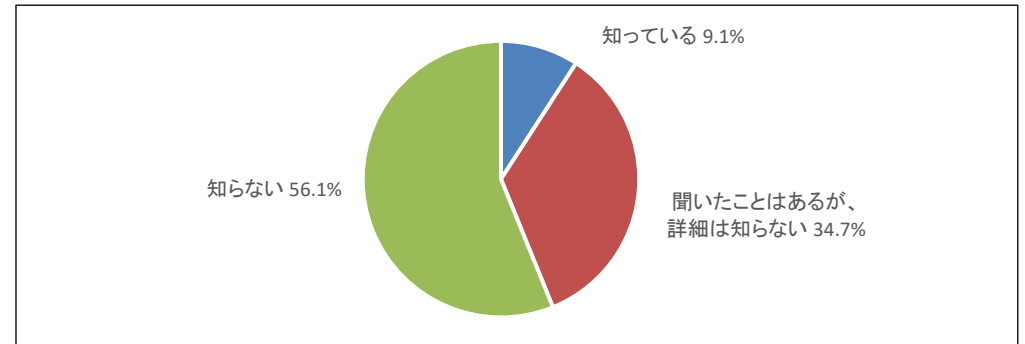
- ・商品によって知りたい情報の記載がない(原材料、原産地、アレルギー、添加物の物質名等)(11人)
- ・表示内容に一貫性がない(3人)
- ・栄養成分表示が100g当たりであったり、実際の内容量に対してであったり分かりにくい(2人)

問10 あなたは、「GAP:ギャップ(農業生産工程管理)(※)」を知っていますか。

※「GAP:ギャップ」とは、農業において、農作物の安全、環境の保全、作業者の安全を確保するため、生産工程を管理する取組のことです。

	構成比	回答数
1 知っている	9.1%	44
2 聞いたことはあるが、詳細は知らない	34.7%	167
3 知らない	56.1%	270

(n = 481)



問11 あなたは、「GAP認証(※)」を取得した農産物を購入したいと思いますか。

※「GAP認証」とはGAPを実践している農場が、民間の認証基準に合格していることを示すものです。

	構成比	回答数
1 価格が高くても購入する	9.1%	44
2 価格が同程度なら購入する	71.7%	345
3 分からない	19.1%	92

(n = 481)

〔自由意見〕

・GAP認証について初めて知ったので、今後は注目してみたい(4人)

